

いつもお世話になり有難うございます。今回は浅野新市長になって初めての市議会となり、開会日の6月3日には傍聴席48席に入りきれない程の市民の方が傍聴され、皆さまの関心も高かったようです。議員の一般質問も17人が登壇し、いつもより1日多い3日間に及び、活発な議論がなされました。また、新市長に変わったことに加えて、新人議員9人、新たに部長になった幹部職員4人と顔ぶれが大きく変わり世代交代を感じる議会でした。

6月定例議会において、補正予算などが審議され、一般質問で「本市が推進する行財政改革」などについて質問しましたのでその内容を報告いたします。(詳しくは各務原市ホームページの録画中継をご覧ください。「各務原市」→「各務原市議会」→「議会中継」→「録画配信へ」)

「本市が推進する行財政改革について」(一般質問の内容)

外郭団体の改革を推進するために 市との関係見直しを

問. 現在、市は4つの外郭団体(施設振興公社、社会福祉協議会、社会福祉事業団、土地開発公社)に出資をしています。その団体は市の業務を請け負い、市と連携を保ちながら大きな役割を担っています。

指定管理者制度*については法律が変わり、外郭団体であっても民間との競争にさらされることになり、団体自らが効率的で効果的な運営ができるようにして、市民サービス向上に積極的に取り組まなければなりません。

そのためには、団体の役員を市の幹部が兼務していることをやめて、団体自らが改革できるように関係を見直すべきです。

多くの公共施設の指定管理者が今年度末で更新時期を迎えますので、早急な見直しが必要と考えます。

※指定管理者制度とは、公共施設の管理運営を法人などに代行させる制度です。

市の答. 市職員の外郭団体役員への就任については、団体の公共性を十分に確保するために、今後も必要最低限の人的関与に留めます。指定管理者の選定については公募、提案協議を経て指定管理者選定委員会において選定されていますが、更なる公平性・透明性の確保に努めます。

国の地方公務員給与削減要求 については慎重な対応を

問. 国は国家公務員給与を東日本大震災の復興財源とする目的で、平成24・25年の2年間、平均7.8%削減することを決めました。そこで、国はその引き下げた国家公務員給与と比較して地方公務員給与が高いとして、平成25年度に給与を下げることを要求し、地方交付税を引き下げること決めました。しかし、国に対して以下の疑問を持ちます。

疑問1. 国家公務員給与には給料の高い幹部職員は含まれないのに対して、地方公務員給与は幹部職員も全て含んで計算している。

疑問2. ひとりの給与を比較しており、人件費総額の削減については考慮されていない。
(各務原市は、この10年間に職員をおよそ1200人から850人へと350人減らし、人件費の総額を削減する努力をしている)

疑問3. 地方交付税はそもそも地方自治体の固有の財源であり、国が勝手に削減することはできない。

今回の市職員給与削減問題については、市民の皆さまの感情へ配慮をする一方で、市が取り組むべき行財政改革をしっかりと検討し、その計画に基づいて行動するべきです。国の削減要求には慎重に対応してください。

伊木の森の再整備について（一般質問の内容）

伊木の森フィールドアスレチック

伊木の森のフィールドアスレチックは、5月に会社員の男性が怪我をされて以降閉鎖になっています。市は再発の防止と安全性を確保するよう、今後の対応を検討しています。この施設は昭和 57 年に設置されて約 30 年が経過しています。伊木の森の利用者は開設当初は年間 12 万人を超えていましたが、近年は年間約 3 万人が訪れて、フィールドアスレチックは約 1 万人が利用していました。



伊木の森まつりを開催



※写真は市のホームページからお借りしました。



「伊木の森まつり」を毎年 11 月 3 日に開催しています。移動動物園、ポニー乗馬体験による動物との触れ合いやミニ SL 乗車、工作教室などを楽しみに訪れるファミリーに定着した人気のイベントとなっています。

伊木の森の再整備が必要ではないか

問. 伊木山は木曽川国定公園に指定され、木曽川と一体となって美しい景観を形成し、山頂からの眺めも良く、眼下に木曽川が流れ、広大な濃尾平野を望むことができる市の財産です。また、子どもが外で元気に遊ぶ姿を見かけなくなり、子どもがのびのびと自由に体を動かし遊べる施設が必要だと考えます。

伊木山は本市の貴重な財産であり、隣接する少年自然の家と一体的に利用することも考慮しながら、子どもや大人が体を動かし健康づくりができるよう再整備を行う必要があります。

市の答. 市民のニーズも踏まえながら、伊木山の自然と一体となった現在の利用形態を生かしつつ、小さな子どもからお年寄りまで、自然の中で楽しく体を動かし、健康づくりができる場所となるよう計画していきたい。

風しんワクチン接種の全額助成を

問. 妊娠中の女性が感染すると生まれた子どもに障害が出るおそれのある風疹が今年にはいって全国で流行し、6月には 1 万人に達して、昨年 1 年間の 4 倍を超えました。ワクチン助成については、岐阜県が 2,500 円、市が同額の 2,500 円に追加の 3,000 円を加え、総額 8,000 円の助成をして自己負担を 2,000 円程度にしています。

しかし、ワクチン接種が進めば風疹の流行がおさまるので、緊急的な今年度限りとして、思い切った全額助成が必要ではないですか。

市の答. 風しんの予防接種は任意接種であり、全額自己負担が原則になります。基準額に市独自の助成を上乗せして、自己負担を 2,000 円程度にしました。

○議会インターネット中継について：「各務原市」又は、「杉山もとのり」のホームページから議会中継が録画でご覧いただけます。

また、私の日常の活動を facebook で更新していますのでご覧ください。

※facebook は杉山元則で検索してください



【杉山もとのり後援会事務所】〒504-0905 各務原市蘇原六軒町 2 丁目 9 番地

ホームページ <http://www12.ocn.ne.jp/~gifu> 電話/FAX 058-383-2900